

第2編 全市的共同研究

【目次】

第1章	教育水準向上研究授業研究会	9
第2章	沼田市夏季研修会	14
第3章	沼田市小中学校教育研究会	
I	沼田市小中学校教育研究会会則	16
II	沼田市小中学校教育研究会細則	16
III	沼田市小中学校教育研究体制	17
IV	令和6年度沼田市小中学校教育研究会役員一覧	18
V	部会報告・各教科等研究部事業経過の概要	20
第4章	沼田市独自施策・指定研究の展開	
I	「ぐんまの子どもの体力向上推進事業」（薄根小学校）	43

第 1 章 教育水準向上研究授業研究会

1 趣 旨

沼田市の教育水準向上を図るために授業研究会を開催し、その現状と課題を正しくとらえ、望ましい授業の在り方を研究する。

2 日 時 令和 6 年 1 1 月 1 4 日 (木)

3 会 場 沼田市立升形小学校・沼田市立川田小学校・沼田市立沼田西中学校

4 授業者及び単元・題材名等一覧

	年・組	指 導 者	教科等	単元等
升 形 小	3年1組	土屋 成史	算数	小数「1より小さい数を表そう」
	6年1組	石井 千恵美	国語	鳥獣戯画を読む
川 田 小	3年1組	林 美鈴	社会	市のうつりかわり
	4年1組	渡根木 星花	総合的な 学習の時間	障害のある人のことを知って自分にできることを 考えよう（研究所授業公開と兼ねる）
沼 田 西 中	1年1組	阿部 美穂	英語	Program6 「The Way to School」
	2年2組	諸田 遼平	理科	静電気と放電
	3年2組	岩崎 雅大	道徳	二通の手紙

5 授業研究会の役員

	部会	助言者	学校教育指導員
升 形 小	3年1組 算数	吉野 康弘 指導主事	森下 好美 教諭 (池田小)
	6年1年 国語	田島 晃代 指導主事	見城 朋子 教諭 (沼東小)
川 田 小	3年1組 社会	中島 康男 指導主事	高宮 昭子 教諭 (薄根小)
	4年1組 総合	星野 優太 指導主事	倉澤 泰子 教諭 (沼田小)

沼田西中	1年1組 英語	福島美由紀 管理主事兼指導主事	本多 真美 教諭 (沼南中)
	2年2組 理科	関谷 良子 指導主事	内田 淳 教諭 (沼南中)
	3年2組 道徳	富澤 雅士 指導主事	南雲 優人 教諭 (白沢中)

6 授業研究会の概要

※○は研究協議の概要、◎は指導講評の概要

学年 教科等	研究協議及び指導講評の概要
升形小 小3年 算数	<p>○導入の段階で既習事項を確認し、カードで示したことは、本時の学習における解決の見通しをもつために有効であった。</p> <p>○対話的な活動の中で、グループの人数が多くなってしまい発言ができない児童がいた。対話の活発化を図るための工夫が必要であった。</p> <p>◎児童のつぶやきを生かす、主体性が発揮された授業であった。</p> <p>◎前時までの学習を積極的に生かし、そこから本時のめあてにつながるような、解決方法・結果の見通しをもたせる指導であった。</p> <p>◎個別に追究する活動は重要である。試行錯誤する中で困り感が生まれ、そこを出発点に友達とのやり取りができる。自分との相違点など実質的なやり取りが可能となる。個別・集団と明確に線引きせずに行ったり来たりする方法もある。</p> <p>◎児童の言葉、発想を生かしていることに意味がある。「どう考えた？」という比較・検討のやり取りを集団でも行っていく。考えを広げ、深めるための交流活動の位置付けや問いかけ、交流の視点についてなど今後も意識していく。</p>
小6年 国語	<p>○集団解決の時に、思考ツールを使って考えを整理し、さらにタイトルを付けさせたことで視点が明確になり、ねらいに迫ることができた。</p> <p>○児童が説明文を読む前に書く内容を決めてあったため、目的意識を持続できていた。</p> <p>◎導入では、初読の感想を振り返らせ、本時の見通しを短時間でもたせていた。</p> <p>◎自力解決では、教科書の書き込み（学びの足跡）を足がかりとし、国語の基本である「言葉を根拠にして考える」姿が見られた。</p>

	<p>◎集団解決において、思考ツールを使用するのは有効である。グループ内で共有ノートを個々に操作しながらも対話をしていった。担任が子供に任せつつも、「問い返し」「問いかけ」をしながら、必要な支援を行っていた。</p> <p>◎まとめでは、教師が教え込むのではなく、グループの発表を生かして、他のグループにつなぐという素晴らしいコーディネートが見られた。</p> <p>◎「読むこと」と「書くこと」の複合単元は、書くときに生かせることを見付けながら読むことが重要で、本授業は正にそれを具現化したものだった。</p>
<p>川田小 小3年 社会</p>	<p>○本時のめあては、「沼田市や人々の生活の様子は、どのように変わってきたかまとめよう」だったが、人口や交通など視点を絞って提示をしておくことで、子供たちは考えやすくなるのではないかな。</p> <p>○問い返しのポイントを、机間指導のときに赤で○を付けながら指導したことにより、思考が深まった。</p> <p>○調べたことを表に整理しておくと思いの整理につながるのではないかな。また、スモールステップで同じ意見同士を表にまとめていくのもよいのではないかな。</p> <p>○自分の意見をひたすら書いている児童がいたが、他の児童の意見を見る時間を設けることで交流の機会が生まれるのではないかな。</p> <p>◎友達の意見を聞くことで、考えが深まるような時間が生み出せるとよい。</p> <p>◎児童同士が意見のパスを繋げていくような工夫があると、より交流活動が活発になるのではないかな。</p>
<p>小4年 総合</p>	<p>○この後に設定されているボッチャの体験の目標を意識させることで、自分事として話し合うことができるのではないかな。</p> <p>○話合いの視点をシンプルにしたり、ワークシートに考えをまとめてから思考ツールを使用したりすることで、話合いの質をさらに高められたのではないかな。</p> <p>○児童から多くの意見や考えが引き出せていたので、意見や考えを収束させる手立てが必要である。</p> <p>○班によって考えが異なっている部分があったので、班同士で比較し質問する時間があるとよい。</p> <p>◎児童がこれをやってみたいという課題を設定するためには、児童が体験したことから湧いてきた疑問をもとに課題を設定できると良い。体験的な活動では、メモを取る点が子供によって違うので、それをどう授業に生かすかが大切である。</p> <p>◎教師が学びをコーディネートし、問い返しや考えをつなぐことが大切である。意図的な指名や働きかけ、話合いの視点をもたせるなどの支援が</p>

	できるとよい。
沼田西中 中1年 英語	<p>○ワークシートに自分の考えを可視化し、生徒同士でリテリングをして考えを付け足していくスパイラルな学習活動を展開したことにより、読むことの内容理解が深まることにつながった。</p> <p>○単元の目標やリテリング活動自体が「答えが一つではない問い」になっており、単元を通して様々な表現に触れることができた。中間評価にて、ICTを活用して生徒のワークシートを共有することによって、つまりいている生徒への支援となった。</p> <p>○母国語ではない英語を使った生徒同士のパス回し型対話については、リテリングする際の話の順序を工夫したり、自分の感想を付け足したりすることとしてできていた。発達段階に応じてさらに生徒同士で感想等を伝え合えるとよい。</p> <p>◎沼田市の課題となる読むことに重点化した授業展開であり、単元を通して物語を楽しんで読む力、概要を理解する力、行間を読み取る力を付けるために有効な活動を設定することができていた。</p> <p>◎中間評価にて、ALTとの役割分担をすることで、授業者が内容面に着目して生徒の意図的な指名を行ったことが有効だった。役割分担や生徒やALTとの対話等の全てが教師のコーディネート力である。</p>
中2年 理科	<p>○ロイロノートを活用することによって、可視化した考えを共有し、比較分類などの方法を用いて整理することができていた。考えを深めるところは、生徒の意見を深める問い返しや考えるための理科的なキーワードを与えて考えさせるなどして深めていく工夫があってもよかった。</p> <p>○電気クラゲの演示実験は生徒の興味を引く上で、大変有効であった。演示実験で引き付けた興味から課題を考えさせると生徒自らの問いとなり、自分達の行う実験にも必然性が出てくるのではないかな。</p> <p>○実験を行いながら、活動を通して自然に生徒同士が対話できるようになれば、パス回し型の対話が行われるのではないかな。実験用に準備された道具を自由に使って、実験結果から様々な結論を導く話合いができるとよい。</p> <p>○理数科目においては、答えが1つに収束する問いがほとんどであるので、答えへの過程が多様化していくことが「答えが1つではない問い」の設定になるのではないかな。</p> <p>◎魅力ある課題づくりがされていた。導入時の電気クラゲの実験で生徒のワクワク感が高まる導入であった。動機付けは成功しているので、生徒から生徒の言葉で課題が設定できるとよかった。</p> <p>◎探究の過程を大切にしたい授業づくりがされていた。限られた時間の中で、生徒の思考をICTを活用して、丁寧に大切に受け取りながら授業を展</p>

	<p>開していた。課題把握の段階が最も探究的な授業には大切な部分であるので、今後も探究心を高める課題把握の設定の工夫を行ってほしい。</p> <p>◎理科の見方、考え方を働かせる授業であった。教科書にあるストーリーだけでなく、複数の実験道具等を準備したことで、多面的に考えられるような工夫ができていた。ICTを活用して、静電気の性質の整理はできていたが、さらに試行錯誤させるような問い返しをすることが思考を深めることになる。また、多面的な場面から思考を深め、最終的に自己決定できる授業展開ができるとよい。</p> <p>◎振り返りを大切にしたい授業づくりに努めて欲しい。本時では時間的に十分な振り返りの時間が確保できなかった。本時の授業が次の授業の学びを自己決定できるような振り返りができるとよい。</p>
<p>中3年 道徳</p>	<p>○「心の数直線」によって生徒の気持ちが見取りやすく有効であった。数値の理由について話し合わせることで、本時の課題の意識付けになった。</p> <p>○教師の問い返しが考えられていて、生徒を揺さぶる発問・問い返しが効果的だった</p> <p>○シンキングツールや役割演技を通して様々な立場で元さんの行動について考えたことは自分事として捉える手立てとして有効であった。</p> <p>◎可視化した意見を共有することについて、ロイロノートを使用し、生徒が多面的・多角的に意見を交流したことは有効であった。また、役割演技をしたことは異なる立場で考えることで生徒が自分事として捉え・考えるのに有効であった。</p> <p>◎道徳的価値から外れないように意識された発問や問い返しを行っていた。</p> <p>◎生徒の本音を引き出すような発問があってもよかった。生徒が発問や教科書、授業内容に立ち返る場面設定があってもよかったのではないかな。</p>

第2章 沼田市夏季研修会

1 趣 旨

第13次沼田市教育水準向上研究の研究主題達成に向けて、自分が生まれ育ったふるさと沼田を知り、よさを学ぶ「ふるさと学習『ぬまた未来創造学』」について研修し、地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心を児童生徒が育むための指導の在り方を探る。

2 主 催 沼田市教育委員会

3 日 時 令和6年7月24日（水） 14：30～16：30（途中休憩を含む）
会 場 テラス沼田5階 議場

4 参加者 沼田市小中学校 校長、教頭、教諭、養護教諭

5 内 容 ディスカッション
地域にある資源と地域の人にふれながら
体験的かつ探究的に学ぶ教育の推進に向けて

登壇者：群馬大学共同教育学部附属中学校 総合主任 学年主任（4名）
令和6年度沼田市教育研究所 小学校班・中学校班 所員、研究員（7名）
令和6年度沼田市学校教育指導員（道徳）（2名）
沼田市教育委員会 指導主事

司会進行：沼田市教育委員会 学校教育課長 林 武史
教育支援係長 吉野 こず恵

○総合的な学習の時間を「未来創造科」と改編して先進的な探究活動を行っている群馬大学附属中学校の総合主任と各学年主任、「ぬまた未来創造学」を研究・推進している沼田市教育研究所の各所員・研究員や関係教科を担当する学校教育指導員、市教委指導主事が考えや思いを語り合い、推進や充実について考える。

○チャット機能を活用し、会場参加者やオンライン参加者からの意見・質問を随時取り入れながら一体的な議論の場とする。

6 開催方法 集合研修（各学校2～3名選出）＋オンライン研修の「ハイブリッド研修」

沼田市夏季研修会 概要

1 ディスカッションテーマ

～地域にある資源と地域の人にふれながら体験的かつ探究的に学ぶ教育の推進に向けて～

2 内容

(1) 総合的な学習の時間を「未来創造科」と改編して先進的な探究活動を行っている群馬大学共同教育学部附属中学校の各学年主任と総合主任、「ぬまた未来創造学」を研究・推進している沼田市教育研究所の所員・研究員や、関係教科を担当する学校教育指導員、市教委指導主事が、以下について、考えや思いを語り合い、推進や充実に向けて考えを深めた。

- ① 「ぬまた未来創造学」及び「未来創造科」の説明
- ② 総合的な学習の時間における「体験的な学び」「情報収集・活用・整理・分析」「探究的な学習」の工夫について
- ③ 「郷土愛」の醸成について 等

(2) チャット機能を活用し、会場参加者やオンライン参加者からの意見や感想を随時取り入れながら一体的な議論の場とした。

3 参加者からの感想

- ・「ぬまた未来創造学」の推進にあたり、教育研究所の所員さんなどが悩んでいることは自分にも共通していることだったので、勉強になった。具体的には、児童生徒が解決したいと思えるような課題を設定できるように教師がどのように工夫するか、探究の過程が繰り返されるように体験活動から実感したことをもとに課題を設定するかなどが参考になった。
- ・附属中の実践から、児童生徒が課題意識をもてるような導入のあり方、教師は伴走者であること、またデータや資料のまとめ方など、具体的な方法を実践事例を通して知ることができ、大きな学びとなった。
- ・これまでの総合的な学習の時間は、与えられたテーマについて調べ、まとめ、発表することで終わることが多かったが、課題設定の段階から児童生徒に任せ、調べ方や発信の仕方も児童生徒に選択させるという方法に、古いタイプの自分としては難しさも感じるが、先生方が児童生徒の伴走者として寄り添いながら学びを深めていくために、管理職としてできることを見出していきたいと思った。
- ・せっかくの研修だったが、音声聞き取りづらくて全てを聞き取ることができずに残念だった。終了時間が延びないようにしていただけるとありがたい。



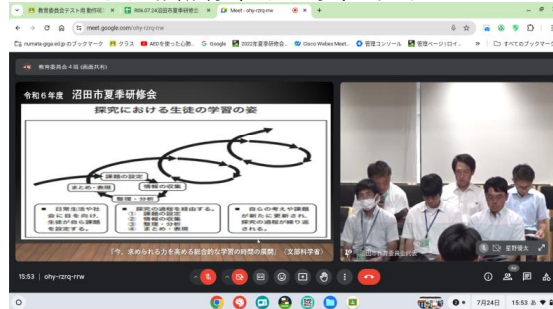
附属中学校からの発表



研究所所員・研究員の発表



参加者からの感想発表



オンライン配信画面の様子

第3章 沼田市小中学校教育研究会

I 沼田市小中学校教育研究会会則

- 1 本会は沼田市小中学校教育研究会と称する。
- 2 本会は沼田市小中学校教育の進展を図るため各教科別研究部の事業の連絡調整を行うことを目的とする。
- 3 本会は沼田市小中学校各教科別研究部の部員で組織する。
- 4 本会に下記の役員を置く。

会 長	沼田市小中学校協議会長がこれにあたる。
副 会 長	} 研究部長会議で選任する。
庶 務	
会 計	
- 5 各研究部会の事業及び連絡調整に必要な細則は別に定める。
- 6 本部は沼田小学校に置く。

II 沼田市小中学校教育研究会細則

- 1 各研究部は毎年度始めにおいて本会より予算の配当を受けて事業の計画執行を行うものとする。
- 2 予算配当は各研究部に対し通常研究予算の外特別指定の研究部に対しては重点的研究予算を加配するものとする。
- 3 各研究部が事業を執行する場合は、日時等につきあらかじめ本会の承認を得るものとする。
- 4 各研究部会は毎年度始めの総会后、毎年度決算書及び本年度事業及び予算書をすみやかに本会に提出するものとする。
- 5 各研究部の研究活動は下記の基準によるものとする。

(1) 全員研修

- 午後研修 年3回
- 体操講習
- 遊技講習 夏休み

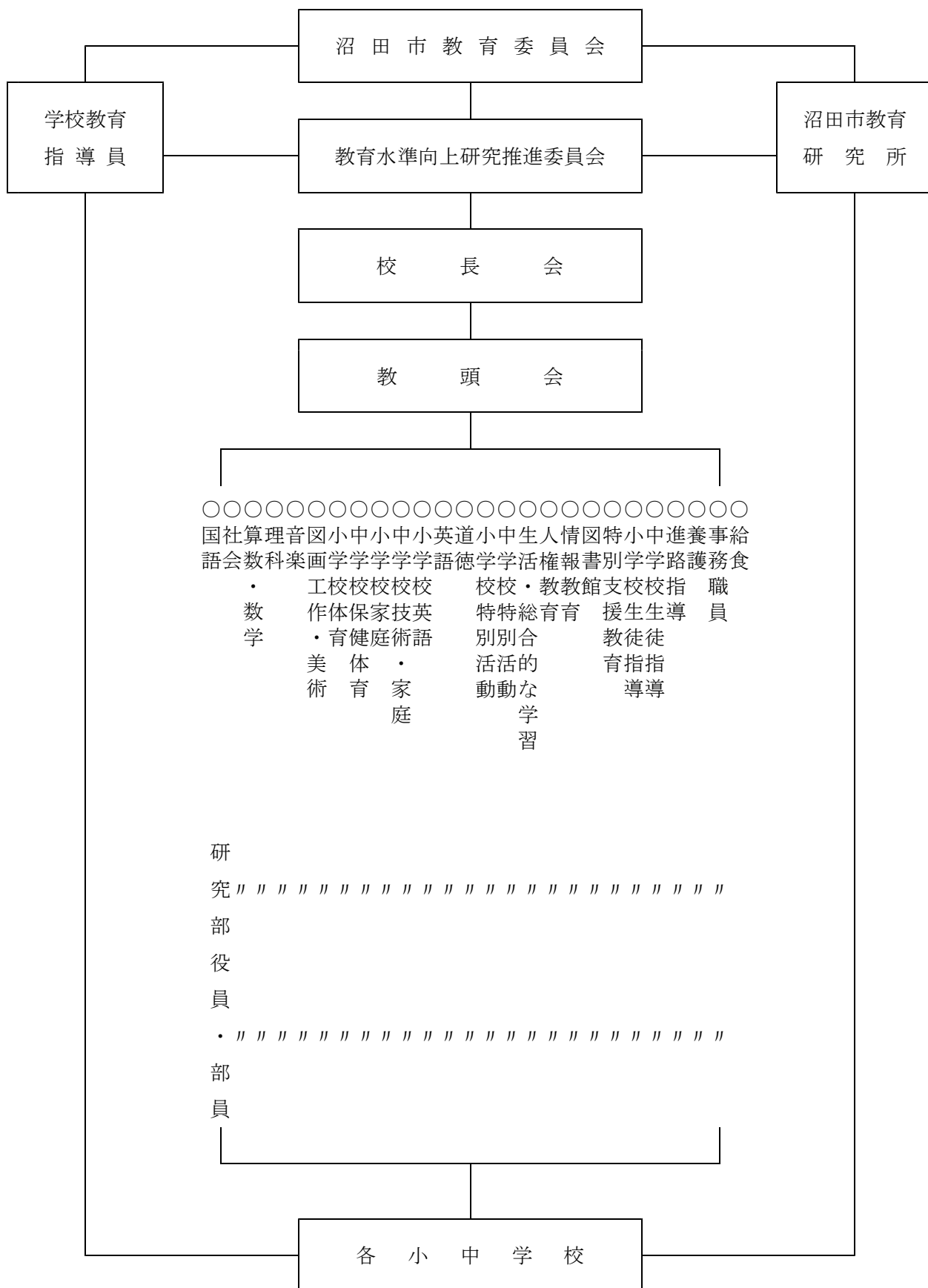
(2) 部 会

- 部 総 会 年1回 午後1:30
- 役員総会 年3回 午後2:00
- 講習会・研修会 年3回以内
- 授業研究会（子どもを動かすこと）
 - ・原則として行わない。但し特に必要がある場合は部長会議で審議の上決定するものとする。

○特別指定部は別途考慮する。

○夏休みの行事及び土・日は特枠とする。

Ⅲ 沼田市小中学校教育研究体制



IV 令和6年度 沼田市小中学校教育研究会役員一覧

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計		監 査		県 理 事 等			
国 語	三俣 利明	白沢中	大竹 敏之	薄根小	書 会	宮田 淳子	白沢中	河野 徳子	沼北小	県理 県理 県理	大竹 敏之 三俣 利明 星野 智子 角田 人基	薄根小 白沢中 多那小 沼南中
社 会	中島 潔	沼西中	秋元 秀文	利南東小	書 会	春日 大	沼西中	林 路代	利南東小	県理 県理 県理 県研 県研	秋元 秀文 中島 潔 井上 初枝 武藤 光道 真庭 秀樹 路代 樹	利南東小 沼西中 沼東小 薄根中 沼北小 利南東小
算 数 ・ 数 学	浅見 尚孝	沼東中	吉田 広幸	利根小	書 会	丸山みのり 関口由香利	利根小 沼東中			県理 県理 県理 県研 県研	吉田 広幸 木村 彩奈 浅見 尚孝 小林 勇太 川端 真 藤倉 寛明	利根小 白沢小 沼東中 沼西中 沼田小 沼南中
理 科	内藤 麗子	沼東小	佐藤 啓文	薄根中	書 会	戸部 栄子	沼東小	町田 友香 原 新	沼田小 薄根中	県理 県理 県理 県理	内藤 麗子 佐藤 啓文 町田 友香 原 新	沼東小 薄根中 沼田小 薄根中
音 楽	内藤 麗子	沼東小	金井 綾子	池田中	書 会	星野美由紀 渡貫 文子	沼東小 多那小	清水 健伯	沼田中	県理 県理 県理 群響 群響	内藤 麗子 佐々木 典子 鈴木 香穂 内藤 麗子 小野 香那子	沼東小 沼田小 池田中 沼東小 薄根中
図画工作 ・ 美 術	金井 綾子	池田中	小野里慶博	沼北小	書 会	山口 傑	池田中	井田さやか 町田 実	池田小 沼東中	県理 県理 県評 県評	金井 綾子 小野里慶博 藤井 剛史 南雲 優人	池田中 沼北小 沼北小 白沢中
小学校 体 育	今井 幸生	川田小	深津 美帆	沼北小	書 会	星野 利彰	川田小	森山 有紗	薄根小	県理 県陸 県水 県情 県研	今井 幸生 石田 真規 佐伯 悠 原 将吾 井上 駿	川田小 沼北小 利南東小 沼田小 多那小
中学校 保 健 体 育	林 崇夫	利根中	清水健一朗 星野 颯	白沢中 沼東中	書 会	井上 幸大	利根中	富田 孝	沼田中	県理 県理	林 崇夫 井上 幸大	利根中 利根中
小学校 家 庭	永島 芳信	沼田小	外山 明子	沼東小	書 会	森下 由佳	沼田小	今井由香利	白沢小	県理 県理	永島 芳信 外山 明子	沼田小 沼東小
中学校 技 術 ・ 家 庭	宮田 好子	多那中	下飯 英樹 岩崎 雅大	薄根中 沼西中	書 会	中島美保子	薄根中			県理 県幹 県幹	宮田 好子 井上 治男 中島美保子	多那中 沼西中 薄根中
小学校 英 語	秋元 秀文	利南東小	佐藤 直樹	沼北小	書 会	松井 詩織	利南東小	角田 順子	升形小	県理 県理	秋元 秀文 佐藤 直樹	利南東小 沼北小
英 語	宮田 好子	多那中	秋元 秀文	利南東小	書 会	高山 誠	多那中	石井 華恵	白沢中	県理 県理 県研	宮田 好子 高山 誠 本多 真美	多那中 多那中 沼南中

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計		監 査		県 理 事 等			
道 徳	下田 一貴	白沢小	田村 学	沼南中	書 会	青木奈津江	白沢小	七五三木雪乃 岡田 華	沼田小 池田中	県理 県理 県理 県研	下田 一貴 田村 学 見城 由昭 見城 由昭	白沢小 沼南中 沼西中 沼西中
小学校 特別活動	阿部かおる	升形小	齋藤 理恵	池田小	書 会	土屋 成史	升形小	阿達 覚	沼東小	県理 県理	阿部かおる 高橋富士夫	升形小 川田小
中学校 特別活動	富田 孝	沼田中	小林 夏音	利根中	書 会	鈴木 元気	沼田中	鈴木 朋華	多那中	県理 県理	富田 孝 鈴木 元気	沼田中 沼田中
生 活 ・ 総合 的な学習	永島 芳信	沼田小	中島 潔	沼西中	書 会	後藤 千穂	沼田小	篠原 恭代 古田島 茂	升形小 利根中	県理 県理 県理 県理	永島 芳信 中島 潔 小林 拓美 鈴木 香穂	沼田小 沼西中 沼北小 池田中
人 権 教 育			井熊 美保 金井 綾子	池田小 池田中	書 会					常理 常理	齋藤 理恵 星野 文隆	池田小 池田中
情 報 教 育	井熊 美保	池田小	三俣 利明	白沢中	書 会	小野 修一 林 徹志	池田小 白沢中	金子 陽一 萩原 正人	薄根小 池田中	県理 県理	井熊 美保 林 徹志	池田小 白沢中
図書館	三俣 利明	白沢中	阿部かおる	升形小	書 会	宮田 淳子	白沢中	岡田 秀久	沼西中	県審 県審 県審 図委 図委	高宮 昭子 高橋富士夫 友松 祐佳 河野 徳子 登坂 俊介	薄根小 川田小 沼田中 沼北小 沼東中
特別支 援教育	田村 学	沼南中	吉田 広幸	利根小	書 会	平井美千代 片野 恵	沼南中 沼南中	下田 一貴	白沢小	県理 県理	吉田 広幸 田村 学	利根小 沼南中
小学校 生徒指導	井熊 美保	池田小								県理 県理	井熊 美保 星野 竹志	池田小 池田小
中学校 生徒指導	浅見 尚孝	沼東中								県理 県理	浅見 尚孝 星野 颯	沼東中 沼東中
進 路 指 導	佐藤 啓文	薄根中			書 会	原 新	薄根中			県理 県理	佐藤 啓文 原 新	薄根中 薄根中
養 護	今井 幸生	川田小	林 崇夫 富澤 彩香 竹内 孝子	利根中 沼西中 薄根小	書 会	安澤 舞彩 金子 芽生	利根小 沼南中					
事 務 員	大竹 敏之	薄根小	富田 孝 戸丸 慶子	沼田中 薄根小	書 会	吉野 理恵 星野 恵美	薄根中 多那中	星野 一枝 保坂 歩	利根小 沼東中			
給 食	内藤 麗子	沼東小	林 崇夫 角田美由紀 高橋 渚	利根中 池田小 池田中	書 会	戸部 栄子	沼東小			県理 県理	内藤 麗子 林 崇夫	沼東小 利根中

V 部会報告・各教科等研究部事業経過の概要

1 国語部会

- (1) 研究部総会 ※令和元年度より紙上開催
- ①令和5年度事業報告並びに会計報告
- ②令和6年度役員選出
- | | |
|----------|------------------|
| 部 長 | 三俣 利明 (白沢中) |
| 副 部 長 | 大竹 敏之 (薄根小) |
| 書記・会計 | 宮田 淳子 (白沢中) |
| 会計監査 | 河野 徳子 (沼北小) |
| 県理事 (校長) | 大竹 敏之 (薄根小) |
| | 三俣 利明 (白沢中) |
| | (教諭) 星野 智子 (多那小) |
| | 角田 人基 (沼南中) |
- ③令和6年度事業計画・予算の審議
- ア 県研究部総会
- イ 県研究部事業への参加
- ・小国研夏季研修会(平成30年度から廃止)
 - ・中国研夏季研修会(平成29年度から廃止)
- ウ 市内児童生徒図工美術書写作品展の開催
- (2) 県理事会
- ①群小国研定期理事総会
- 5月31日(金)(紙面開催)
- ・令和6年度理事一覧名簿
 - ・令和6年度収支予算書
 - ・令和6年度事業計画案
 - ・研究協議会・役員担当地区<ローテーション>
- ②群中国研定期理事総会
- 6月11日(火)(対面・オンラインのハイブリッド開催)
- ・令和5年度事業報告・会計報告
 - ・令和6年度本部役員選出
 - ・令和6年度事業計画・予算審議
 - ・今後の流れについて<ローテーション票>他
- (3) 群小国研研究協議会
- 10月2日(水) 伊勢崎市立あずま北小学校
- 授業公開 6年「やまなし」
- 授業者 大津 匠 教諭
- (4) 群中国研 夏期研修会 (ハイブリッド開催)
- 8月19日(月) 群馬・これからの国語の学び研修会
- (5) 第67回関東地区中学校国語研究協議会 神奈川大会
- 11月8日(金) 第3分科会提案 書くことB
- 発表者 和田 佑果 教諭(藤岡市立小野中学校)
- ・群中国研地区別授業研究会(館林・邑楽地区)
- (6) 利根郡沼田市合同国語研究会講演会
- ・令和4年度から廃止(令和2・3年度は計画したが中止となった)
- (7) 沼田市小中学生図工・美術、書写展
- ①合同役員・主任会 9月26日(木) 池田中
- ②展示会場 テラス沼田1F多目的ホール
- ③11月15日(金) 作品搬入 15:00~
- ④11月26日(火) 作品搬出 15:30~
- (8) 沼田市教育水準向上研究授業研究会
- 11月14日(木) 升形小学校
- 6年 単元名「筆者の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう」
- 授業者 石井 千恵美 教諭
- (9) 群小国研研修会 (ハイブリッド開催)
- 12月26日(月) 群馬・これからの国語の学び研修会
- (10) 第2回県理事総会
- ①群小国研年度末総会 (オンライン)
- ②群中国研定期理事総会 (2月ハイブリッド開催)
- 令和6年度事業報告、会計報告

2 社会部会

(1) 研究部総会

○令和6年4月 紙面開催

①令和5年度事業報告及び会計報告と承認

②令和6年度の役員選出

部 長 中島 潔 (沼田西中学校)

副 部 長 秋元 秀文 (利南東小学校)

書記会計 春日 大 (沼田西中学校)

会計監査 林 路代 (利南東小学校)

県 理 事 (評議員)

(校 長) 秋元 秀文 (利南東小学校)

中島 潔 (沼田西中学校)

(教 諭) 井上 初枝 (沼田東小学校)

武藤 光道 (薄根中学校)

小社研県研究推進委員 (令和5～7年度)

(教 諭) 真庭 秀樹 (沼田北小学校)

林 路代 (利南東小学校)

③令和6年度事業計画・予算審議

(2) 小学校社会科研究会関係事業報告

①全国小社研群馬大会第2回実行委員会

令和6年6月4日 (火) 県立文書館

- ・群馬大会概要について
- ・実行委員会組織について
- ・係、準備分担について
- ・予算関係について
- ・活動計画について 等

②全国小社研群馬大会第3回実行委員会

令和6年10月8日 (火) オンライン開催

- ・プレ大会の運営について 等

③全国小社研令和7年度群馬大会プレ大会

令和6年11月7日 (木) 高崎市立塚沢小

- ・3年林 達也教諭「おかしをつくる工場」
- ・4年田中 文教諭「残したいもの
伝えたいもの」
- ・5年高月 到教諭「これからの工業生産と
わたしたち」
- ・6年小菅望美教諭「市民の願いを実現する
政治」

・指導助言 大妻女子大学家政学部児童学科

教授 澤井陽介先生

令和6年11月15日 (金) 前橋市立桃井小

- ・3年本 彩香教諭「店ではたらく人」
- ・4年柳井邦夫教諭「高い土地に水を引く
—天狗岩用水—」
- ・5年高橋翔真教諭「工業生産を支える輸送と
貿易」
- ・6年高橋智哉教諭「世界に歩み出した日本」
- ・指導助言 群馬大学共同教育学部
社会科教育講座 准教授 宮崎沙織先生

④全国小社研群馬大会第4回実行委員会

令和7年1月17日 (金) 前橋市総社公民館

- ・プレ大会の反省
- ・各授業公開校の研究発表
- ・指導講評
- ・今後の計画について 等

(3) 中学校社会科研究会関係事業報告

①県中社研第1回本部役員会

令和6年6月28日 (金) オンライン開催

- ・令和6年度役員・事業計画・予算案
- ・研究紀要の作成…令和元年度より廃止

②県中社研第1回理事会

令和6年8月1日 (木) オンライン開催

- ・本部役員の確認
- ・令和6年度の事業概要

③県中社研地区別研究大会 (前橋市)

令和6年10月11日 (金)

- ・前橋市立第五中学校 根岸史直 教諭
第1学年 地理的分野「アジア州」

④県中社研第2回本部役員会

令和7年3月7日 (金) オンライン開催

- ・令和6年度の事業及び会計報告
- ・令和7年度の役員選出について等

3 算数・数学部会

(1) 研究部総会（資料配付による）

○令和5年度事業報告・会計報告

○令和6年度役員選出

部長 浅見 尚孝（沼田東中）

副部長 吉田 広幸（利根小）

書記・会計 丸山みのり（利根小）

関口由香利（沼田東中）

県理事(小) 吉田 広幸（利根小）

同 木村 彩奈（白沢小）

県理事(中) 浅見 尚孝（沼田東中）

同 小林 勇太（沼田西中）

研修員(小) 川端 真綸（沼田小）

研究員(中) 藤倉 寛明（沼田南中）

○令和6年度事業予定

- ・関東、県算数・数学研究会への参加
- ・群馬県数学教育研究会総会
- ・授業公開への参加

(2) 県小学校算数部会

①理事総会（紙面開催）

○令和6年5月

- ・令和5年度事業報告・会計報告
- ・令和6年度本部役員選出
- ・令和6年度事業計画・予算案審議
- ・令和6年度研修員集会について

②研究大会

※令和5年度から廃止

③研修員集会

※令和5年度から廃止

(3) 県中学校数学部会

①理事総会（オンライン開催）

○第1回理事総会

- ・令和6年6月19日（水）
- ・令和5年度事業報告・会計決算報告
- ・令和6年度事業計画・予算計画
- ・令和6年度役員等の確認
- ・令和6年度関ブロ長野大会について
- ・令和6年度の研究について

②研究員による研究

○研究主題

「数学的に考える資質・能力の育成」

～よりよい自らの人生や社会

の創出に向けて～

○研究中間発表会

・令和6年9月18日（水）

・研究発表（沼田南中 藤倉寛明教諭）

○研究大会（オンライン開催）

・令和6年11月29日（金）

・研究発表（各地区研究員）

・講話

『「自律した学習者」を育てる数学科の授業』

群馬県教育委員会義務教育課

浦野 正 指導主事

(4) 群馬県数学教育研究会総会

○令和6年度 7月紙上開催

(5) 第79回関東甲信静数学教育研究長野大会

○令和6年11月8日（金）

長野市立南部小学校

長野市立櫻ヶ岡中学校

○研究主題

「数学的に考える資質・能力の育成」

～よりよい自らの人生や社会

の創出に向けて～

○中学校部会・分科会参加（指導助言者）

第2分科会 図形

（沼田東中 浅見尚孝校長）

(6) 利根沼田算数・数学合同研修会

※令和5年度をもって廃止

4 理科部会

(1) 沼田市小・中学校理科部会

- ① 期 日 令和6年4月
- ② 会 場 紙面開催
- ③ 内 容
 - ア 令和5年度事業・決算報告と承認
 - イ 令和6年度役員選出
 - 部 長 内藤 麗子 (沼東小)
 - 副部長 佐藤 啓文 (薄根中)
 - 書 記 戸部 栄子 (沼東小)
 - 会 計 戸部 栄子 (沼東小)
 - 会計監査(小) 町田 友香 (沼田小)
 - 会計監査(中) 原 新 (薄根中)
 - 県校長理事(小) 内藤 麗子 (沼東小)
 - 県校長理事(中) 佐藤 啓文 (薄根中)
 - 県教諭理事(小) 町田 友香 (沼田小)
 - 県教諭理事(中) 原 新 (薄根中)
 - ウ 事業計画

(2) 群馬県理科研究会役員会・研究協議会

- <小学校>
- ① 期 日 令和6年6月26日(水)
 - ② 会 場 オンライン開催
 - ③ 内 容
 - ア 令和5年度活動報告・会計報告
 - イ 令和6年度事業計画・予算案
 - ウ 第72回理科研究発表会について
- <中学校>
- ① 期 日 令和6年5月28日(火)
 - ② 会 場 オンライン開催
 - ③ 内 容
 - ア 令和5年度事業報告・会計報告
 - イ 令和6年度役員・事業計画・予算案審議
 - ウ 令和6年度研究主題・研究推進体制等

(3) 沼田市発明くふう展審査

- ① 期 日 令和6年9月12日(木)
- ② 審査員 佐藤 啓文(薄根中)

(4) 群馬県小学校理科部会授業研究会

- ① 期 日 令和6年11月8日(金)
- ② 会 場 前橋市立月田小学校
- ③ 研究発表会
 - 授業者 吉田 哲朗
4年「物の体積と温度」
 - 授業者 関 洋祐
6年「てこのはたらきとしくみ」

【研究主題】

「見方・考え方を働かせ、主体的に問題解決に取り組む児童の育成」
～根拠を明確にして自分の考えを表現させる指導の工夫～

(5) 群馬県中学校理科部会授業研究会

- ① 期 日 令和6年10月23日(水)
- ② 会 場 太田市立尾島中学校
- ③ 研究発表会
 - 授業者 大塚 伸一(太田市立尾島中学校)
1年「水溶液」
 - 研究発表者 岡田 宏樹(桐生市立中央中学校)

【研究主題】

「主体的・対話的で深い学びを
実現するための指導と評価の実践」
～桐生地区各校における取り組みを通して～

(6) 沼田市教育水準向上研究授業研究会

- ① 期 日 令和6年11月14日(木)
- <小学校> (今年度授業公開なし)
- <中学校>
- 授業者 諸田 遼平(沼田西中学校)
2年「静電気と放電」

(7) 第72回群馬県理科研究発表会

- ① 期 日 令和6年11月4日(月)
- ② 会 場 群馬大学荒牧キャンパス

5 音楽部会

(1) 総会 <書面>

①令和6年度役員

部長	内藤 麗子	(沼 東 小)
副部長	金井 綾子	(池 田 中)
書記	星野美由紀	(沼 東 小)
	渡貫 文子	(多 那 小)
会計	星野美由紀	(沼 東 小)
会計監査	清水 健伯	(沼 田 中)
県理事	内藤 麗子	(沼 東 小)
	佐々木典子	(沼 田 小)
	鈴木 香穂	(池 田 中)
群響理事	内藤 麗子	(沼 東 小)
	小野香那子	(薄 根 中)

②令和6年度事業計画及び予算審議

- ・群響移動音楽教室
- ・沼田市小中学校音楽発表会

(2) 県音協理事総会 <書面>

- ①令和5年度事業及び決算報告
- ②令和6年度役員選出
- ③令和6年度事業計画及び予算審議
- ④小管研より
 - ・県小バンドフェスティバルの中止
- ⑤県小中学校音楽教育研究大会
 - ・「甘楽・富岡、安中大会」について

(3) 移動音楽教室

期日：7月3日（水）

会場：利根沼田文化会館

- ①小学校（午前）：プログラムⅠ
 - ・「夏の思い出」による楽器紹介曲
 - ・喜歌劇「軽騎兵」序曲
 - ・ビリーブ みんなで歌おう！ 他
- ②中学校（午後）：プログラムⅡ
 - ・「草津節」による楽器紹介曲
 - ・組曲「カレリア」から行進曲風に
 - ・大学祝典序曲 他

(4) 音楽主任会

期日：9月3日（火）

会場：利根沼田振興局

- ①令和6年度市音楽発表会について
- ②令和7年度移動音楽教室について 等

(5) 移動音楽教室運営協議会

期日：9月4日（水）

会場：群馬県庁

- ①第15次実施基本計画について
- ②令和6年度実施状況等について
- ③移動音楽教室のプログラムについて

(6) 沼田市小中学校音楽発表会

期日：11月7日（木）

会場：利根沼田文化会館

①午前の部

沼田小・升形小・利南東小・川田小
白沢小・沼南中・沼西中・沼東中
白沢中

②午後の部

沼東小・沼北小・池田小・薄根小
利根小・多那小・沼田中・池田中
薄根中・利根中・多那中

(7) 群馬県小中学校音楽研究大会「甘楽・富岡・安中大会」

期日：11月19日（火）

大会主題：心ふれあう 豊かなひびき

～他者と協働しながら生活や社会の中の音や
音楽と豊かに関わる資質・能力の育成～

会場校（授業公開）

- ①下仁田町立下仁田小学校（鑑賞）
 - ②安中市立西横野小学校（鑑賞）
 - ③甘楽町立甘楽中学校（鑑賞）
 - ④安中市立第一中学校（創作）
- ※各会場校ごとに、授業研究会
※全体会は、開催なし

6 図画工作・美術部会

(1) 教育研究会図工美術部会 (C4th)

① 令和6年度役員選出

部長 金井 綾子 (池田中)
副部長 小野里 慶博 (沼田北小)
書記・会計 山口 傑 (池田中)
会計監査 井田 さやか (池田小)
会計監査 町田 実 (沼田東中)
県常任理事 金井 綾子 (池田中)
小野里 慶博 (沼田北小)
県評議員 藤井 剛史 (沼田北小)
南雲 優人 (白沢中)

② 令和6年度事業計画及び予算審議

- ・群馬県造形美術教育研究会について
- ・郡市合同夏季実技研修会について
- ・群馬県造形美術教育研究会
- ・研究大会への参加について
- ・沼田市小中学校図工美術・書写展について
- ・図工美術・国語部会合同役員会及び主任会について
- ・各種ポスターコンクール審査の協力について
(よい歯のポスター、選挙ポスター、環境ポスター
読書感想画、沼田の風景画、沼田市ずかん (食
育)、東部消防署防火ポスター)
- ・今年度予算について

(2) 第61回群馬県造形美術教育研究会夏季研修会 〈大会テーマ〉

「出会い かかわり つながる造形」

- ①期 日 令和6年8月6日 (火)
②会 場 高崎市中央公民館
③内 容 全体会・分科会
第1分科会〈造形活動の基礎基本〉

第2分科会〈素材との豊かな出会い〉

第3分科会〈自分らしい表現〉

第4分科会〈見方・感じ方を広げる〉

第5分科会〈つながる造形活動〉

(3) 令和6年度郡市合同夏季実技研修会

- ①期 日 令和6年7月29日 (月)
②場 所 沼田市立白沢中学校
③講 師 群馬県総合教育センター
指導主事 豊岡 大画
沼田市立白沢中学校
教諭 南雲 優人
④内 容 「主体的・対話的で深い学びを実現
する授業づくり」

(4) 図工美術部会・国語部会合同役員会及び主任会

- ①期 日 令和6年9月26日 (木)
②会 場 沼田市立池田中学校 多目的室
③内 容
第70回図工美術・書写展について
・開催要項について
・作品の搬入と会場準備について
・作品展示配置について

(5) 第70回沼田市小中学校図工美術・書写展

- ①期 日 令和6年11月16日 (土)
～26日 (火)
②会 場 テラス沼田 1F多目的スペース
③搬 入 令和6年11月15日 (金)
④搬 出 令和5年11月26日 (火)
⑤出品数 小学校図工作品 183点
中学校美術作品 96点
小学校書写作品 181点
中学校書写作品 91点

7 体育・保健体育部会

《小学校の部》

(1) 令和6年度沼田市小中学校教育研究会

※小学校体育研究会（体育部会）

①期 日 令和6年4月24日

②会 場 テラス沼田4階庁議室

③内 容

- ・令和5年度 事業・決算・監査報告
 - ・令和6年度 役員の選出と組織編成
- | | |
|----------|-------------|
| 部長(県理事) | 今井 幸生(川田小) |
| 副部長 | 深津 美帆(沼田北小) |
| 書記・会計 | 星野 利彰(川田小) |
| 監 査 | 森山 有紗(薄根小) |
| 県評議員(陸上) | 石田 真規(沼田北小) |
| (水泳) | 佐伯 悠(利南東小) |
| (情報) | 原 将吾(沼田小) |
| (研修) | 井上 駿(多那小) |

各部の人数

(陸上4、水泳4、情報1、研修1)

- ・令和6年度 事業計画と予算について

(2) 県理事会議

5/10・7/2・2/4 県総合スポーツセンター

(3) 県小体研体育学習研修会 7/24 ぐんまアリーナ

(4) 沼田市小学校水泳記録会 7/31 市民プール

県選手選考会 郡市合同陸上記録会打合

(5) 県水泳教室記録会 8/7 県営敷島水泳場

(6) 体育実技講習会 8/21 各校で伝達

(7) 郡市陸上記録会 10/10 沼田市陸上競技場

県陸上教室記録会選手選考会；薄根小

(8) 地区別体育授業研究会 10/22 昭和東小

(9) 県陸上教室記録会 10/28 正田醤油スタジアム

(10) 県学校体育研究発表会 10/31 総合教育セ

沼田市から4名参加

(11) 市体育主任会の期日と主な内容

- ① 4/24 本年度の組織づくり
- ② 6/14 小体実技、市水泳記録会について
- ③ 8/21 郡市合同小学校陸上記録会について
- ④ 2/20 6年度の反省と7年度の計画について
7年度以降水泳記録会は開催しない

《中学校の部》

(1) 市関係

① 令和6年度沼田市小中学校教育研究会

○紙面報告

- ・令和5年度事業、決算、監査報告
- ・令和6年度役員選出、組織編成

部長	林 崇夫 (利根中)
副部長	清水健一朗 (白沢中)
副部長	星野 颯 (沼東中)
書記・会計	井上 幸大 (利根中)
会計監査	富田 孝 (沼田中)
県理事(会長)	林 崇夫 (利根中)
副理事・副副	井上 幸大 (利根中)
女子委員	*R2より休止

- ・令和6年度事業計画、予算案

(2) 県・全国関係

① 県中学校保健体育研究会総会 5/28(火)

会場：県総合スポーツセンター

内容：令和5年度事業、決算、監査報告

令和6年度役員選出、事業計画、予算案

② 県体育指導者講習会 6/13(木)

会場：ぐんま武道館 第二道場

講師：群馬医療福祉大学教授 柴 ひとみ 氏

演題：「成長期のケガ予防法」

③ 県学校体育研究発表会 10/31(木)

会場：群馬県総合教育センター

発表者 安中市立第二中 依田友希奈 教諭

発表者 太田市立西中 杉山 宏之 教諭

発表者 中之条町立中之条中 野村 聡太 教諭

④ 県ブロック別授業研究会 11/11(月)

会場：みなかみ町立みなかみ中学校

公開授業「バスケットボール」

授業者 みなかみ中学校 阿部 尚人 教諭

⑤ 第63回全国学校体育研究大会山口大会

期日：令和6年11月14日(木)～15日(金)

会場：KDDI 維新ホール(1日目全体会)

山口市立小郡中学校(2日目分科会)

参加者 林崇夫(利根中) 井上幸大(利根中)

8 沼田市中学校体育連盟

(1) 令和6年度役員組織

会長	田村 学 (沼南中)		
副会長	富田 孝 (沼田中)	宮田 好子 (多那中)	
理事長	綿貫 諒太	轡 颯	萩原 彩水
評議員	中島 潔 (沼西中)	浅見 尚孝 (沼東中)	
	金井 綾子 (池田中)	佐藤 啓文 (薄根中)	
	三俣 利明 (白沢中)	林 崇夫 (利根中)	

(2) 理事会及び各種会議

4月11日(木) 評議員・常任理事会(沼南中)

5月 9日(木) 理事会 (沼南中)

9月19日(木) 駅伝運営会議(白沢中)

12月17日(火) 理事会 (沼南中)

3月 7日(金) 評議員・常任理事会(沼南中)

(3) 沼田市・群馬県・関東・全国大会成績

①沼田市陸上競技大会 5月25日

②沼田市総合体育大会 6月1日～16日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

・野球 (沼田・沼西・池田・利根合同)

・ソフトボール (沼田・薄根合同)

・バスケットボール 男(沼南中)女(沼田中)

・バレーボール (薄根中)

・ソフトテニス 男(薄根中)女(薄根中A)

・卓球 男(沼田中)

女(沼南中)

・サッカー (沼田・沼田南合同)

・柔道 男(沼田中)女(沼田中・池田中)

・剣道 男(沼南中)女(沼田中)

③群馬県総合体育大会 7月6日～7月21日

・野球 【ベスト8】沼田・沼西・池田・利根合同

・剣道女 【ベスト16】沼田中

・柔道女 【ベスト8】沼田中

(関東・全国大会出場)

④関東大会 8月6日～10日 (関東各地)

⑤全国大会 8月17日～26日 (北信越ブロック)

⑥沼田市駅伝競走大会 10月2日

・男子【優勝】沼南中 【準優勝】薄根中

・女子【優勝】薄根中 【準優勝】沼田中

⑦群馬県中学校駅伝競走大会 11月9日

⑧沼田市新人大会 9月15日～10月19日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

・野球 (沼田・白沢・利根合同)

・ソフトボール (沼田・薄根合同)

・バスケットボール 男(沼田中)女(沼田中)

・バレーボール (薄根中)

・ソフトテニス 男(沼南中)女(薄根中)

・卓球 男(薄根中)女(沼南中)

・サッカー (沼田・沼南合同)

・柔道 男(沼田中)女(沼南中)

・剣道 男(沼東中・池田中・沼田中)

女(薄根中・沼田中)

⑨群馬県新人大会 9月～11月

⑩県総体スキー大会 7年1月13日～15日

⑪全国スキー大会(長野県)5年2月4日～7日

⑫県新人スキー大会 7年2月中旬

(4) その他 中体連関係事業

・関東中学校保健体育研究協議会群馬大会

期日 10月18日(金)

会場 総合教育センター

9 小学校家庭部会

(1) 市小学校家庭科部会総会

- ・期日 令和6年4月19日(金)
- ・会場 令和2年度から紙上開催
- ①令和5年度事業並びに会計決算報告
- ②令和5年度監査報告
- ③令和6年度役員選出

部 長 永島 芳信 (沼田小)
副 部 長 外山 明子 (沼田東小)
書記・会計 森下 由佳 (沼田小)
会 計 監 査 今井由香利 (白沢小)
県理事(校長) 永島 芳信 (沼田小)
〃 (教諭) 外山 明子 (沼田東小)

- ④令和6年度事業計画・予算案審議
- ⑤県小家研の事業及び研修について

(2) 県小学校家庭科教育研究会総会及び研修会

- ・期日 令和6年6月11日(火)
- ・会場 紙上開催
- ①令和6年度定期総会
 - 令和5年度事業報告
 - 令和5年度決算報告、会計監査報告
 - 令和6年度本部役員の確認
 - 令和6年度事業計画
 - 令和6年度予算案
 - 県大会のローテーションの確認

(3) 市小学校家庭科部会夏季研修会

(令和2年度から業務改善のため廃止)

(4) 全国小学校家庭科教育研究会 三重大会

- ・期日 令和6年11月22日(金)
- ・会場 亀山市立亀山西小学校(授業公開会場)
亀山市文化会館 (全体会場)
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・研究主題「ともに生きる生活者の育成をめざして」
- ・全体指導
文科省教科調査官 熊谷 有紀子 先生

(5) 関東甲信越地区家庭科教育研究会 栃木大会

- ・期日 令和6年11月29日(金)
- ・会場 壬生町立壬生小学校
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・研究主題「家族の一員として、自ら生活をよりよくしようと工夫し実践する子供の育成」
- ・全体指導
文科省教科調査官 熊谷 有紀子 先生

(6) 県小学校家庭科教育研究大会

- ・期日 令和6年8月9日(金)
- ・会場 安中市立安中小学校
- ・講師 県教委義務教育課 中里 真一 先生

(7) 市小学校家庭科主任会

(令和5年度から業務改善のため廃止)

(8) 県小学校家庭科教育研究会本部役員会

- ・期日 令和7年2月28日(金)
- ・会場 伊勢崎市立あずま南小学校
- ①令和6年度諸事業のまとめ
- ②令和7年度諸計画準備

10 中学校技術・家庭部会

(1) 研究部総会

紙上開催

①令和5年度事業報告・会計報告

②令和6年度役員選出

部長 宮田 好子 (多那中)

副部長 下飯 英樹 (薄根中)

岩崎 雅大 (沼西中)

書記 中島美保子 (薄根中)

会計及び監査 予算なし

県理事 宮田 好子 (多那中)

県幹事 井上 治男 (沼西中)

中島美保子 (薄根中)

③令和6年度事業計画

※利根郡沼田市合同による事業推進

ア 研究部総会

イ 県定期総会・県理事幹事会

ウ 郡市合同夏期技術科研修会

エ 沼田市教育水準向上授業研究会

(2) 県中学校技術・家庭科部会定期総会

6月19日(水) 県青少年会館

①令和5年度事業報告・決算報告

②令和6年度 役員(組織、理事・幹事一覧)

③令和6年度事業計画・予算審議

④関東甲信越 技術・家庭科研究大会の提案順

⑤会則

(3) 県中学校技術・家庭科部会及び研修会

今年度は実施せず

(4) 郡市合同夏期技術・家庭科研修会

○技術科・家庭科ともに個人研修とする

(5) 市発明くふう展審査

9月13日(水) テラス沼田

審査員: 井上 治男 (沼西中)

(6) 全国中学生創造ものづくり教育フェア 群馬県大会

①あなたのためのお弁当コンクール

8月2日(金) 山崎学園群馬調理師専門学校

②木工チャレンジコンテスト

8月21日(水) みどり市立大間々東中学校

③創造アイデアロボットコンテスト

11月10日(日) 藤岡市総合学習センター

④生徒作品コンクール

11月10日(日) 藤岡市総合学習センター

⑤豊かな生活を創るアイディアバッグコンクール

11月10日(日) 藤岡市総合学習センター

(7) 第24回全国中学生創造ものづくり教育フェア

関東甲信越地区大会 群馬大会

①創造アイデアロボットコンテスト

②豊かな生活を創るアイディアバッグコンクール

12月1日(日) 藤岡市総合学習センター

(8) 第24回 全国中学生創造ものづくり教育フェア

①生徒作品コンクール

②創造アイデアロボットコンテスト

令和7年1月31日(金)~2月1日(土)

東京都立六郷工科高等学校

(9) 郡市技術・家庭科研究部会《技術部会》

①令和8年度関ブロ大会提案について

②県小学校中学校研究会中学技術・家庭科部会
の組織について

令和7年2月21日 沼田西中学校

1.1 小学校英語部会

(1) 小学校英語部会総会

- ・期日 令和6年4月
- ・紙上開催

①市小学校英語部会組織編成について

部 長	秋元 秀文 (利南東小)
副 部 長	佐藤 直樹 (沼北小)
書 記	松井 詩織 (利南東小)
会 計	松井 詩織 (利南東小)
会 計 監 査	角田 順子 (升形小)
県 理 事	秋元 秀文 (利南東小) 佐藤 直樹 (沼北小)

②令和5年度 事業報告・会計報告並びに 監査報告

③令和6年度 事業計画及び予算について

(2) 県小学校英語部会理事総会

- ・期日 令和6年6月
- ・紙上開催及び意見交換

①令和5年度役員等名簿、事業報告

②令和5年度会計報告

③令和5年度収支決算書

④令和6年度役員等名簿、事業計画案

⑤令和6年度収支予算書案

⑥令和6年度小学校英語部会

地区代表理事名簿

⑦小学校英語部会会則

⑧役員・研究協議会ローテーション

⑨令和6年度研究協議会

北毛ブロック利根・沼田大会について

(3) 県小学校英語部会理事総会

- ・期日 令和7年3月
- ・紙上開催

①今年度のまとめと次年度の予定

②各地区の来年度への引継

③諸連絡等

(4) 研修会

- ・実施なし

(5) その他

本教育活動と関連の深い英語活動

①県小学校英語部会研究協議会

北毛ブロック利根・沼田大会

- ・期日 令和6年11月22日(金)
- ・場所 みなかみ町立桃野小学校
- ・発表内容

ア. 公開授業

5年

指導者 岡田 莉奈 教諭

A L T Joseph Frasco

場 所 図書室

○单元名

Unit 5 Let's go to the zoo.

○ねらい

整理したメモを基にグループで体験施設について紹介し、そこまでの道順を案内する活動を通して、A L Tに紹介したい内容について再構築し、既習表現を用いて話すことができるようにする。

イ. 全体会(3階 図書室)

開会行事

日程説明

ウ. 授業研究会

授業説明

質疑応答

研究協議

指導講評

※対象：県内小学校

教育委員会等教育関係職員

人数：40名程度に制限

参加申込者が定員を超えた場合は近接の学校等を優先する

12 英語部会

(1) 研究部総会

4月 紙面開催

①令和5年度事業報告並びに会計報告

②令和6年度役員選出

部長 宮田 好子 (多那中)

副部長 秋元 秀文 (利南東小)

書記会計 高山 誠 (多那中)

会計監査 石井 華恵 (白沢中)

県理事 (校長) 宮田 好子 (多那中)

(教諭) 高山 誠 (多那中)

研究員 本多 真美 (沼南中)

③令和6年度事業計画並びに予算案作成

(2) 第1回英語主任会 4月紙面開催

①スプリングコンテスト

・問題作成検討会 8月1日(木) 多那中学校

・問題原案作成当番校

1学年 沼田西中学校

2学年 沼田東中学校

3学年 沼田南中学校

・出題範囲

1年 New Horizon 1 (Hi, English ~ Unit 6)

Sunshine 1 (Program 1 ~ 6)

2年 New Horizon 1 (Unit 7 ~ Let's Read)

Sunshine 1 (Program 7 ~ 11)

Sunshine 2 (Program 1 ~ 3)

3年 New Horizon 2 (Unit 3 ~ Let's Read)

Sunshine 2 (Program 4 ~ Reading 3)

Sunshine 3 (Program 1 ~ Reading 1) 過去形・過去分詞

②英語弁論大会 (旧スピーチコンテスト)

・県に準じてビデオ審査

・【一般の部】 3年生 (3年生で参加生徒がない場合は、1~2年生参加可)

・【海外在住経験の部】 1~3年生

(3) 第2回英語主任会 8月1日(木) 於 多那中学校

①スプリングコンテスト

・問題作成上の確認事項等

②英語弁論大会

・日程、出場者、発表順の確認

・ビデオ撮影の仕方について確認

(4) 英語弁論大会 9月12日(木) 於 多那中学校

・審査員

福島美由紀先生(市教委管理主事兼指導主事)

ブリットニー・リングラー先生

(沼田女子高校 ALT)

・出場者 3年 14名 (個人出場)

・入賞【一般の部】

1位 川手 そら(県会出場) (薄根中)

2位 宮野入 椿(県会出場) (沼田南中)

3位 櫛渕 咲來(県会出場) (沼田西中)

特別賞 田村 桃香 (沼田南中)

(5) スプリングコンテスト 11月8日(金)

①入賞者総数: 227名

(内訳) 1年- 39名

2年- 84名

3年- 104名

(6) 第3回英語主任会 2月28日(金) 於 多那中学校

①今後のスプリングコンテストについて

②英語弁論大会について

③令和7年度行事日程調整

(7) 県理事総会 6月7日(金) オンライン開催

①令和5年度行事並びに会計・監査報告

②令和6年度役員選出

③令和6年度行事計画並びに予算案検討

④令和6年度群馬県英語弁論大会について

⑤令和6年度関ブロ千葉大会について

(8) 県理事総会 3月25日(火) オンライン開催

①令和6年度行事報告

②令和7年度行事計画等について

③群馬県中学校英語弁論大会について

1.3 道徳部会(小中合同)

(1) 研究部総会(紙面)

- ・令和5年度事業報告等
- ・令和6年度役員選出
- 部長 下田 一貴(白沢小)
- 副部長 田村 学(沼南中)
- 書記・会計 青木奈津江(白沢小)
- 会計監査 七五三木雪乃(沼田小)
- 会計監査 岡田 華(池田中)
- 県理事(校長) 下田 一貴(白沢小)
- 県理事(校長) 田村 学(沼南中)
- 県理事(教諭)・研究員 見城 由昭(沼西中)

- ・令和6年度事業計画
- ・県小中学校道徳部会理事総会
- ・県小中学校道徳教育研究協議会
- ・県小中学校道徳教育研究大会への参加

(2) 県小学校道徳部会理事総会

- 5月8日(水) 県生涯学習センター
- ・令和5年度事業報告並びに決算報告
- ・令和6年度役員選出・事業・予算決定

(3) 県小学校道徳教育研究大会

- 11月22日(金) 大泉町立東小学校
- ・実践事例、指導案 大会研究紀要配付
- ・公開授業 大泉町立東小学校

(4) 県小学校道徳部会理事総会

- 3月5日(水): 県生涯学習センター
- ・次年度以降の事業計画等
- 令和7年度県大会 吾妻郡
- 令和10年度関ブロ 大会発表
前橋市
- 令和11年度県大会 沼田市
- 令和12年度全国 大会発表
前橋市

(5) 県中学校道徳部会理事・校長会総会

- 6月19日(水) 県生涯学習センター
- ・令和5年度事業報告及び決算報告
- ・令和6年度役員選出
- ・令和6年度事業計画、予算案等
- ・「群馬の道徳教育」(第57集)
令和5年度より発行廃止 Web版で公開

(6) 第1回研究部会

- 6月26日(水) 県生涯学習センター
- 研究内容の立案について

(7) 第2回研究部会

- 8月1日(木) 県生涯学習センター
- 研究内容の実践について

(8) 全国中学校道徳研究大会神奈川大会

- (関東甲信越大会を兼ねる)
- 11月21日(木)~22日(金)

(9) 県中学校道徳部会地区別研究会

- 令和5年度より研究会を変更
- 担当地区の実践例 Web版で公開

(10) 第3回研究部会

- 12月5日(木) 県生涯学習センター
- 研究実践のまとめ Web版で公開

(11) 県中学校道徳部会理事・校長会総会

- 3月18日(火) 県生涯学習センター
- ・令和6年度事業報告及び決算報告
- ・次年度以降の中道研ローテーション
- 令和7年度 県会長(西毛)
- 令和9年度 研究部長(沼田・利根)
- 令和10年度 県会長(利根)
- 令和12年度関ブロ群馬大会(西毛)

14 特別活動部会

(1) 小学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

- ・令和6年度 市研究部組織
- 部 長 阿部かおる (升形小)
- 副 部 長 齋藤 理恵 (池田小)
- 書記・会計 土屋 成史 (升形小)
- 会 計 監 査 阿達 覚 (沼東小)
- －県理事－
- (校長) 阿部かおる (升形小)
- (教諭) 高橋富士夫 (川田小)

②県小学校特別活動部会

ア 第1回理事総会

令和6年5月28日(火)

太田市沢野行政センター

- ・令和5年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和6年度役員、事業計画・予算案等

イ 令和6年度群馬県キャリア教育研究大会

令和6年11月6日(水) <オンライン開催>

- ・実践発表

【小特活部会】吉岡町立明治小学校

- ・講演
- 演題「各学校段階を通じた体系的・系統的な
キャリア教育の推進」
- 講師：国立教育政策研究所 教育課程調査官
佐藤 学 様

ウ 第2回理事総会

紙面開催

- ・令和6年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和7年度役員、事業計画・予算案等

(2) 中学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

- ・令和6年度 市研究部組織
- 部 長 富田 孝 (沼田中)
- 副 部 長 小林 夏音 (利根中)
- 書記・会計 鈴木 元気 (沼田中)
- 会 計 監 査 鈴木 朋華 (多那中)
- －県理事－
- (校長) 富田 孝 (沼田中)
- (教諭) 鈴木 元気 (沼田中)

②県中学校特別活動部会

ア 第1回役員会・理事総会

業務改善により紙面開催

- ・令和5年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和6年度役員選出、事業計画・予算案等

イ 県キャリア教育研究大会

- ・実践発表 中特部会 中之条町立六合中学校
- ・講演会 国立教育政策研究所
教育課程調査官 佐藤 学 様

ウ 第2回役員会並びに第2回理事会

業務改善により紙面開催

- ・令和6年度事業並びに決算報告
- ・令和7年度事業計画、予算案、役員選出方法等
の確認

15 生活・総合的な学習部会

(1) 令和6年度 組織編成

部 長 永島 芳信 (沼田小)
副 部 長 中島 潔 (沼西中)
書 記 後藤 千穂 (沼田小)
会 計 後藤 千穂 (沼田小)
監 査 篠原 恭代 (升形小)
〃 古田島 茂 (利根中)
県理事小校長 永島 芳信 (沼田小)
県理事小教諭 小林 拓美 (沼北小)
県理事中校長 中島 潔 (沼西中)
県理事中教諭 鈴木 香穂 (池田中)

(5) 第2回県小学校生活科・総合的な学習部会 理事総会

○令和7年2月 書面開催

- ・令和6年度事業報告・会計報告
- ・令和7年度事業計画・本部役員

(2) 第1回県小学校生活科・総合的な学習部会 理事総会

○令和6年6月12日(水)生涯学習センター

- ・令和5年度事業報告・収支決算報告
- ・令和6年度事業予定・予算案
- ・令和6年度本部役員
- ・第14回県研究協議会について

(3) 第1回県中学校総合的な学習部会理事総会

○令和6年5月 メール配信での紙面開催

- ・令和6年度役員
- ・令和6年度地区理事
- ・令和6年度の研究活動

本年度当初から部会の活動を休止することを決定

(4) 第14回県小学校生活科・総合的な学習研究 協議会

○生活科 渋川市立長尾小学校

令和6年11月22日(金)

1年「あきもアサガオといっしょ」

○総 合 榛東村立北小学校

令和6年11月28日(木)

3年「榛東村のひみつを探ろう！」

16 人権教育部会

人権教育部会は、利根郡小中学校教育研究会人権教育部会と合同で研究推進にあたっている。
令和6年度より県人権教育研究会が休会となり、
県理事の選出は必要なしとなった。

1 役員組織

会 長 細矢 瑞左 (古馬牧小)
副 会 長 井熊 美保 (池 田 小)
金井 綾子 (池 田 中)
佐々木 孝 (片 品 中)
書記会計 小野 圭三 (古馬牧小)
常任理事 (郡市より小中各2名)
沼 田 斎藤 理恵 (池 田 小)
星野 文隆 (池 田 中)
利 根 古川 誠也 (水 上 小)
都筑 舞香 (片 品 中)

※県理事の選出はなし

2 活動内容

(1) 群馬県小学校中学校教育研究会人権教育部会

令和6年度より県人権教育研究会が休会
になったため、【理事総会】【人権教育研修会】
は開催されなかった。

(2) 地区別人権教育研究協議会

①期 日 令和6年11月28日 (木)

②会 場 沼田市立沼田東小学校

③内 容

○ 公開授業

2年1組 栗原 智恵 教諭

国語科「そだんにのってください」

4年1組 本多 志帆 教諭

道徳科「つくればいいでしょ」

(個性の伸長)

6年1組 米山 亘 教諭

学級活動 「性の多様性について考え、お互
いの個性を尊重し気持ちよく生活す
るにはどうしたらいいか考えよう」

○ 全体会

説明 「本校の人権教育の取組について」

人権教育主任 外山 明子 教諭

協議 「各校の人権教育の取組と更なる
推進に向けて」

○ 授業研究会指導助言

2年1組 国語科

沼田市教育委員会 田島 晃代 指導主事

4年1組 道徳科

利根教育事務所 青木 理恵 指導主事

6年1組 学級活動

利根教育事務所 中島 康男 指導主事

17 情報教育部会

(1) 組織編成・事業計画等（紙面にて）

○内 容

- ア 令和5年度事業及び会計報告
- イ 令和6年度役員選出
部 長 井熊 美保（池田小）
副 部 長 三俣 利明（白沢中）
書 記 小野 修一（池田小）
会 計 林 徹志（白沢中）
会 計 監 査 金子 陽一（薄根小）
会 計 監 査 萩原 正人（池田中）
県常任理事 井熊 美保（池田小）
県 理 事 林 徹志（白沢中）
- ウ 令和6年度事業計画
 - ・郡市合同情報教育主任会（紙面） 4月
 - ・県情報教育部会理事総会（紙面） 5月
 - ・NHK放送コンテスト審査会 7月
 - ・郡市合同情報教育夏期研修会 8月
 - ・県学校情報研究会（中毛地区） 11月
 - ・県情報教育特別研修会 12月

(2) 県情報教育部会理事総会（紙面にて）

- ①期 日 令和6年5月21日（火）
- ②内 容
 - ア 令和5年度事業報告・会計報告
 - イ 令和6年度役員選出、事務局の委嘱
 - ウ 令和6年度事業計画の提案
 - エ 令和6年度予算の提案
 - オ その他（県大会開催の輪番等）

(3) 郡市合同情報教育夏期研修会

- ①期 日 令和6年8月9日（金）
- ②会 場 昭和村立東小学校
- ③参加者 沼田市・利根郡情報教育主任等
25名（沼田市は12名）
- ④内 容
 - ア 講義「『個別最適な学び』ってなに？
～一斉授業×個別学習×ICT～」
講師
昭和村立大河原小学校 平形隆正校長

- イ 実践発表及び協議・意見交換
 - ・「ICT機器を活用した日々の実践」
沼田中学校 鈴木 元気 教諭
 - ・「Google Workspaceを活用した実践」
古馬牧小学校 千明 大士郎 教諭
 - ・「ロイロノートを活用した実践」
大河原小学校 平形 隆正 校長

(4) NHK放送コンテスト

○依頼なし

(5) 県小中学校情報研究会 中毛地区大会および オンライン研修会

ア <特別研修会>

12月3日（火）zoomによるリモート研修
「NHK for School 基礎セミナー」

イ <玉村町立上陽小学校の発表>

① 公開日 令和6年12月3日（火）～

12月27日（金）

※ オンデマンドによる動画配信

② 授業公開

6年・算数：天田雄也教諭

「算数科におけるAI型学習教材の活用や自由
進捗学習の試行による自立した学習者の育成」

③ 指導助言

群馬県総合教育センター 清水 幸治 指導主事

(6) 関東甲信越放送・視聴覚教育研究会長野大会

①期 日 令和6年11月15日（金）

②協力校 認定こども園 1校

小学校 5校 中学校 4校

高等学校 1校 計10校

③主題：「自ら考え、自ら学び、未来を切り拓く
子どもの育成」～確かな学びと豊かな心を
育む教育メディアの活用～

④記念講演

ア 演題「映像で伝えるダンス教育の表現」

イ 講師 EXILE TETSUYA 氏

⑤分科会発表校（群馬県）

みどり市立笠懸西小学校

「自分の思いや考えをもち、表現できる児童
の育成～表現を高める授業改善を通して～」

18 図書館部会

(1) 市教育研究会図書館部会（資料配付による）

① 令和5年度事業報告並びに会計報告承認

② 令和6年度組織編成

- ・部 長 三俣 利明（白沢中）
- ・副 部 長 阿部かおる（升形小）
- ・書記・会計 宮田 淳子（白沢中）
- ・会計監査 岡田 秀久（沼田西中）
- ・読書感想文 高宮 昭子（薄根小）
- 県審査員 高橋富士夫（川田小）
友松 祐佳（沼田中）
- ・市図書館利用 河野 徳子（沼田北小）
者の会委員 登坂 俊介（沼田東中）

③ 令和6年度事業計画及び予算案審議

(2) 市小中学校図書主任会

第1回：6/7(金) 書面開催

- ・読書感想文コンクールについて

第2回：9/5(木)・各校にて審査作業

- ・読書感想文コンクール各校審査

第3回：9/26(木)・書面審査

- ・感想文審査（入賞作品、市代表作品の決定）
- ・読書感想画コンクールについて

第4回：1/10(金)・感想画審査（入賞作品、市代表の決定）・次年度役員の確認等

(3) 県・関東ブロ・全国大会関係

① 県小中学校教育研究会学校図書館部会総会

〈5月29日（水） 大泉町文化むら〉

- ・令和5年度事業並びに決算・監査報告
- ・令和6年度事業並びに予算案審議

② 第44回全国学校図書館研究大会

高松大会（対面、オンデマンド配信併用）

『新時代の学びを支える学校図書館』

〈8月9日（木）～9日（金） サポートホール高松〉

(4) コンクール関係

※自：自由読書(図書) 課：課題読書 指：指定図書

「」：図書名(感想文)、題名(感想画)

① 読書感想文コンクール県審査出品作品 〈小学校低学年〉

自：「水とはなんじゃ」

薄根小2年 七五三木 碧斗

課：「おちびさんじゃないよ」

沼北小2年 五十嵐 瑠璃

〈小学校中学年〉

自：「ぼくのなかみはなにでできている」

沼北小3年 石崎 柚貴

課：「さよならプラスチック・ストロー」

利南東小4年 森下 俊

〈小学校高学年〉

自：「願いがかなうふしぎな日記」

升形小5年 峯川 稜二郎

課：「海よ光れ！：3・11被災者を励ました学校新聞」

沼北小6年 石崎 実音

〈中学校〉

自：「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」

沼南中2年 峯川 芽依

課：「ノクツドライオウ：靴ノ往来堂」

利根中3年 金子 莉奈

② 読書感想画コンクール県審査出品作品 〈小学校低学年〉

自：「かばチームVSかめチーム きゃべつとりきょうそう」

利南東小3年 吉野 壮一郎

指：「クモのルイージとわたし」

薄根小2年 木内 梓

〈小学校高学年〉

自：「空の光の真実」

沼田小5年 林 駿佑

指：「ゆかいなおばけ達と不思議なひととき」

利根小6年 星野 流奈

〈中学校〉

自：「夢じゃない」

白沢中3年 井口 愛莉

指：「仲良く遊ぶくまと犬たち」

沼田中2年 佐藤 千暖

19 特別支援教育部会

(1) 令和6年度役員組織

部長	田村 学 (沼田南中)
副部長	吉田 広幸 (利根小)
書記	平井美千代 (沼田南中)
会計	片野 恵 (〃)
会計監査	下田 一貴 (白沢小)
県理事(小)	吉田 広幸 (利根小)
県理事(中)	田村 学 (沼田南中)

(2) 部会及び各種事業 【 】内は今年度の担当校

①特別支援教育部会 書面開催

- ・令和5年度事業報告
- ・令和5年度会計報告および監査報告
- ・令和6年度組織編成、事業計画、予算案

②中学校特別支援学級進路学習会【7/25 沼田中】

③市中学校特支学級及び特別支援学校中学部交流会 本年度より廃止

④市小学校特支学級親子招待旅行 本年度より廃止

⑤沼田市小中学校特別支援学級及び沼田支援学校交流会 昨年度より廃止

⑥市自閉症・情緒障害教育部会【利根小】 中止

(3) 県・全国特別支援教育研究会関係

①知的障害教育部会(群特研)【沼田北小】

- ・役員会(5/23) 館林市文化会館
- ・関ブロ千葉大会(8/23) 千葉市民会館 他
午前：全体会(記念講演) 午後：分科会実施
- ・夏季研修会(8/19～9/30) Web配信

②自閉症・情緒障害教育部会(群特研)【利根小】

- ・総会(6/14) 書面開催
- ・夏季研修会(8/21～9/21) オンライン
- ・地区別研究会 中止

※ 他、通級研究協議会を4回実施

③難聴・言語障害教育部会

【沼田小・沼田東小・白沢中】

- ・総会(5/1) 群馬県総合教育センター
- ・第1回全体研究会及び第1回班別研修会(5/1) 群馬県総合教育センター
- ・中北ブロック第1回研究会(5/1) 群馬県総合教育センター
- ・第2回全体研究会及び班別研修会(7/26) 渋川市北橋公民館
- ・全難言協沖縄大会(8/9～10)
- ・第3回全体研究会及び班別研修会(8/20) 渋川市中央公民館
- ・中北ブロック第2回研究会(8/23) 利根沼田振興局
- ・第4回全体研究会及び班別研修会(11/22) 県総合教育センター
- ・中北ブロック第3回研究会(11/26) 利根沼田振興局

④特別支援学級設置学校長協会(群特協)

【池田小・沼田中】

- ・第1回理事会・総会(6/5)生涯学習センター
- ・全特協兵庫大会(8/1) アクリエ姫路
- ・全特協関ブロ埼玉大会(11/22)オンライン
- ・第2回理事会・総会・研修会(2/28) 生涯学習センター

(4) 沼田市心身障害者育成会関係事業

- ①定期総会(6/14)
- ②市内特別支援学級訪問(7/10)
- ③群馬県手をつなぐ育成会大会(8/2)
- ④ふれあいハイキング(11/24)
- ⑤あんしんノート書き方講演会(2/25)

20 進路指導部会

(1) 役員組織

部 長 佐藤 啓文 (薄根中)
書記会計 原 新 (薄根中)
県理事 (校長) 佐藤 啓文 (薄根中)
県理事 (教諭) 原 新 (薄根中)

(2) 利根沼田進路指導協議会 役員組織

会 長 阿部 忠博 (みなかみ中)
副 会 長 佐藤 啓文 (薄根中)
書記会計 野崎 洋人 (みなかみ中)
監 査 岡村 健一 (川場中)
監 査 富田 孝 (沼田中)

(3) 市進路指導部会及び利根沼田進路指導協議会の各種事業

①市進路指導部会兼利根沼田進路指導協議会総会

5月9日(木) 紙面開催

- 令和5年度事業報告並びに決算報告
- 令和6年度役員選出
- 令和6年度事業案並びに予算案審議
- 負担金の徴収について(R5年度から廃止)

・学校分 生徒数×4円

- 私立高校入試説明会について

※協議会の事務局は郡市で2年交替
(令和5・6年度は利根郡が担当)

②私立高校入試説明会

9月18日(水) 昭和村公民館

- 県内私立高校からの説明と質疑
- 参加校：高崎商科大学附属高等学校
高崎健康福祉大学附属高等学校
桐生第一高等学校
樹徳高等学校
東京農業大学第二高等学校
共愛学園高等学校
明和県央高等学校
前橋育英高等学校

(4) 県中学校進路指導研究部会

(研究テーマ)「社会の変化に対応し、自己の生き方を切り拓くキャリア教育」

①定期総会

5月10日(金) 群馬県生涯学習センター

- 令和5年度事業報告並びに決算報告
- 令和6年度役員選出
- 令和6年度事業案並びに予算案審議
- 講演会

本年度も校長のみ参加なので実施せず。

②第50回関東甲信越中学校進路指導研究協議会 埼玉大会一中止

③群馬県キャリア教育研究大会

11月6日(水) Web 会議システム (Teams) を活用したオンライン開催

※平成30年度より業務の見直しにより進路指導研究協議会は、特別活動研究協議会と合同で、キャリア教育研究大会として開催することになった。

- 実践発表

・小学校特別活動部会

吉岡町立明治小学校

・群馬県中学校教育研究会進路指導部会

中之条町立六合中学校

「六合中学校のキャリア教育」

- 講演

演題：「各学校段階を通じた体系的・系統的なキャリア教育の推進」

講師：国立教育政策研究所

教育課程調査官 佐藤 学 様

④理事校長会

2月7日(金) 生涯学習センター

- 研究の総括と次年度の課題

事業報告、会計報告、次年度の群中進組織の確認

- 令和7年度第51回関東甲信越地区中学校進路指導研究協議会神奈川大会について

※発表は中之条町立六合中学校(予定)

2.1 養護部会（小中合同）

(1) 研究部総会：4月26日（金） 於 川田小

○令和5年度事業報告・決算報告

○令和6年度役員選出

部 長 今井 幸生（川田小）

副 部 長 林 崇夫（利根中）

富澤 彩香（沼西中）

竹内 孝子（薄根小）

書 記 安澤 舞彩（利根小）

会 計 金子 芽生（沼南中）

○令和6年度事業計画及び予算審議

○確認事項

- ・沼田市児童生徒保健統計の検討
- ・養護部会研修会の検討
- ・児童生徒保健活動発表会の確認
- ・利根沼田養護教諭会研修会への参加
- ・予算案の検討

(2) 沼田市養護部会実技研修会

○救命救急法講習隔年実施

○令和6年度は実施なし

(3) 保健主事会養護部会合同研修会

○8月20日（火） 於 テラス沼田 402・403

○講師：利根教育事務所SV 原澤幾子先生

○演題：傷ついた子どもの根っこを手当てする

(4) 沼田市児童生徒保健統計結果の考察

【小学校】

1 発育状態

①身長：男子は1年生、女子は1年生を除いて全国平均を下回っている。

②体重：男子は全学年で、女子は1・4・6年生

が全国平均を上回っている。

③栄養状態：肥満傾向児（軽度肥満度以上）の出現率は、女子よりも男子に多い傾向がある。

2 健康状態

①裸眼視力：裸眼視力1.0以上の割合は、男女共に全国平均を上回り、女子より男子の方が高い傾向にある。

②う歯・口腔：う歯のない者の割合は、男女共に5割前後で、全国平均を大きく下回っている。歯列・咬合は、全国平均を上回っているが、歯垢の状態・歯肉の状態は男女共に全国平均を下回っている。学年別DMFT指数は、1・4・5・6年生が県平均を上回っている。

【中学校】

1 発育状態

①身長：男子は3年生を除いて、男女共に全国平均を下回っている。

②体重：男女共に全学年で全国平均を上回っている。特に2年生男子は2.1kg上回っている。

③栄養状態：肥満傾向児（軽度肥満度以上）の出現率は、女子よりも男子に多い傾向にある。

2 健康状態

①裸眼視力：裸眼視力1.0以上の割合は、男女共に全国平均を上回り、女子より男子の方が高い傾向にある。

②う歯・口腔：う歯のない者の割合は、男女共に全国平均を下回っている。歯垢の状態、歯肉の状態は男女共に全国平均を下回っている。学年別DMFT指数は、2・3年生で県平均を上回っている。

2.2 事務職員部会

(1) 令和6年度役員

部長 大竹 敏之 (薄根小)
副部長 富田 孝 (沼田中)
〃 戸丸 慶子 (薄根小)
書記 吉野 理恵 (薄根中)
会計 星野 恵美 (多那中)
会計監査 星野 一枝 (利根小)
〃 保坂 歩 (沼田東中)
企画推進部長 山田 徳子 (池田小)
情報管理部長 保坂 洋介 (利根中)

○会計伝票の電子化について

沼田市会計局より

○事務連絡

沼田市学校給食センターより

○共同学校事務室情報交換

○専門部の活動報告

④ 第4回沼田市事務部会

〈2月 書面開催〉

○今年度の反省と次年度への課題

- ・メールにより意見集約を行い
次年度へ引き継ぎ

(2) 事業内容

① 第1回沼田市事務部会

〈5月 書面開催〉

○総会

- ・令和5年度事業・会計報告
- ・令和5年度会計監査報告
- ・令和6年度組織編成
- ・令和6年度事業計画及び予算審議

○研修

- ・各専門部会活動計画検討
 - ・企画推進部会
 - ・情報管理部会
 - ・事務室長部会

② 第2回沼田市事務部会

〈開催なし〉

専門部会・事務室長部会はメール等
で連絡し活動

(3) その他

沼田市共同学校事務室連絡会議

6月19日(水)

テラス沼田

共同学校事務室連絡会議

6月26日(水)

利根沼田振興局

利根沼田事務研究会議

会場：利根沼田振興局

5月10日(金) 全体会・総会

6月20日(木) 全体会・各部会

8月28日(水) 研修会

11月6日(水) 全体会・各部会

1月10日(金) 全体会・各部会

2月20日(木) 全体会・各部会

③ 第3回沼田市事務部会

10月24日(木) テラス沼田

群馬県公立小中学校事務研究会

定期総会

書面開催

研究大会

11月15日 オンライン

23 給食教育研究部会

(1) 沼田市給食教育研究部会

①組織編成

部長 内藤麗子 (沼東小)
副部長 林崇夫 (利根中)
副部長 角田美由紀 (池田小)
副部長 高橋 渚 (池田中)
書記 戸部栄子 (沼東小)
県理事 内藤麗子 (沼東小)
〃 林崇夫 (利根中)

②事業計画

- ・県給食教育研究会定期総会 5月24日
- ・県学校給食研究集会 8月6日
- ・県給食教育研究会理事会 3月6日

(2) 群馬県給食教育研究会定期総会

①期 日 令和6年5月24日(金)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容

- ・令和5年度事業報告・会計報告
- ・令和6年度役員選出、事業計画案
予算案審議及び承認
- ・研究集会、負担金納入について

(3) 群馬県学校給食研究集会

①期 日 令和6年8月6日(火)

②会 場 群馬会館

③内 容

○研究発表

- ・研究主題
「生きる力」をはぐくむ
食育の推進と学校給食の充実

・発表者

渋川市教育委員会学校教育課指導主事
「渋川市体力向上健康元気アップ推進
委員会の取組」

渋川市豊秋小学校 栄養教諭

「歯と口の健康を大切にする児童の育
成」

渋川市三原田小学校 栄養教諭

「食物アレルギー対応の充実と安全性
の向上を図る取組」

○講演会

・講師 上越教育大学大学院
教授 野口 孝則

・演題 「生きる力」を育む食育の推進と
学校教育の充実

(4) 第2回常任会議

①期 日 令和6年9月5日(木)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容 学校給食研究集会の反省
会報作成について

(5) 全国学校給食研究協議大会

- ・例年10月に行われるが、令和6年度は、
8月に実施した全国学校給食研究会に
代える。

(6) 群馬県給食教育研究会理事会

①期 日 令和7年3月6日(木)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容 ・次年度の事業予定
・会報配布について

第4章 沼田市独自施策・指定研究の展開

I 『ぐんまの子どもの体力向上推進事業』

令和6年度体力向上推進モデル校 : 沼田市立薄根小学校

主題：体力や健康に関心をもち、進んで運動できる児童の育成

副主題 ～ 家庭・地域と連携した「からだづくり」の充実を通して ～

1 主題設定の理由

本校の児童は、体育の授業や休み時間に意欲的に体を動かしている児童もいるが、運動や外遊びへの興味関心が低く、運動量が少ない児童もみられ、運動への取組の二極化が進んでいる。

また、急激な児童数の減少や害獣による登下校の安全確保の面から、保護者の送迎が多くなっている。そのため、体力がない児童や体幹の弱い児童が多く見られるようになってきた。

さらに、令和2・3年度と体力向上推進モデル校として取り組んだが、児童や教職員の入れ替わりがあり、これまで取り組んできたことが風化しつつある。

そこで、今年度より始まった「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」や「地域学校協働活動」を生かし、保護者・地域の力を取り入れる取組にしたり、令和5年度指定「がん教育総合支援事業(文科省)」における「自分の健康や生活習慣に意識を向ける健康づくり」を生かしたりしながら、本指定が終わっても持続できる取組を模索していくことが大切と考え本主題を設定した。

2 具体化した目指す児童像

《体力づくり》

低学年：運動の楽しさを十分に味わう子

中学年：運動のよさが分かり、自ら体を動かす子

高学年：運動のよさが分かり、学習したことを生かして自ら体を動かす子

《健康教育》

自分の健康や体について考えたことを生かして生活できる子

テーマ「未来の自分に元気をとどけよう ～よくねて、たべて、体力アップ～」

3 具体化した目指す児童像を達成するための共通実践する手立て

本校の児童の実態や地域の特性を生かし以下の3つの柱で、それぞれの学年や学年ブロックの発達段階に応じた手立てで実践した。

- (1) 「授業改善」 ○児童主体の授業…自ら課題を設定する・練習の場の選択・意見交流やアドバイス
○教師の指導力向上…児童の実態(本校の課題)と目指す児童像(ゴール)が結びつく授業づくり

- (2) 「健康教育」 ○健康な体

- (3) 「家庭・地域との連携」 ○学校での取組を広く知らせ、協働した取組

4 取組の内容(手立てに沿って)

- (1) 授業改善

- ① 地域資源等を活用した授業改善



○5年生:体づくり運動 パラバルーンを使った色々な動き

②指導力向上(専門性を生かした取組)

○5・6年生「S&Bスパイス所属

泉谷 莉子選手による陸上教室」

*走り幅跳び・ハードル走の実技指導

*夢や目標に向かって努力することの大切さを交えた講話

*業間(休み時間)に全校児童とのふれあいタイムを実施

鬼ごっこ・かけっこなどを一緒に体験

○3・4年生「ザスパ群馬」によるサッカー教室

～蹴って、走って楽しく学ぼう～

○4・5年生「ダイヤモンド・ペガサス」による投の実技指導

～投げ方のコツを学んで、遠くに投げよう～

③全担任による体育授業(跳の運動)

○ぐんまの子どもの体力向上推進事業 公開授業 10月15日(月)

【5年 走り幅跳び 稲毛田 茉実 教諭】



泉谷選手による幅跳びの指導



上手にキック。ボールと友だち!



多様な練習の場



課題に合わせた練習の場



効果的なアドバイスを考える



アドバイスをしあう子ども達



設定目標に向かって練習する児童



タブレットで跳び方の確認



記録を伸ばすためのアップ



着地の姿勢が上手になったね

④その他の取組

○朝の行事(運動)の取組

*リズム体操 (「イロドリ」の曲に合わせてオリジナル体操)

*週1回朝マラソン(校庭が使える期間)

○運動会

*体幹を鍛えバランス感覚を養うために、竹馬を推奨

*主体的に竹馬の練習に取り組ませるための目的意識として、高学年に障害物(竹馬)を取り入れた。

○陸上練習

*体力向上を目指し、5・6年生全員で取り組んだ。

→全教員で分担し、練習をサポート



みんなで楽しくリズム体操



目標に向かって頑張るぞ

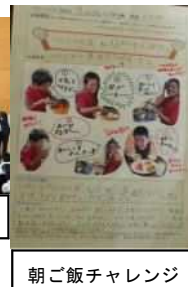
- 全学年での共通実践(跳の運動)
 - * 児童の願いを大切にした支援の仕方
 - * 主体的に取り組める場の工夫



(2) 「健康教育」

昨年度の「がん教育総合支援事業」の取組を生かして、自分の「健康状態」を知る取組

- 元気チェック(ウイーク)
- 朝ごはんチャレンジ
- 親子歯みがき
- うんちチェック
- キッズチャレンジ(健康習慣化づくり)
- 食育指導(学級活動)
- 命を育む講座(5年親子レク)
- 睡眠について知ろう(明治安田生命:外部講師による睡眠講座)
- 「教えて、鈴木先生 ～ぼく・わたしたちの健康について～」
- がん予防子ども標語コンクール



(3) 「家庭・地域との連携」

- 学校での取組を広く知らせ、協働した取組
- 各学年の取組を家庭にお知らせ

5 成果と今後の課題

(1) 成果

- ①ICTの活用や学習カードの工夫等、発達段階に応じた手立ての工夫を考え、全職員で共通理解のもと、実践を重ねることができた。
- ②一人一人が課題設定や課題解決方法を選択し、友達との助言や学び合いを通して、主体的に課題を解決する姿が見られた。



学校だよりによる紹介

学年の取組を紹介

(2) 課題

- ①授業内容が盛りだくさんになり、児童一人一人の運動量が少なくなりました。
- ②学校での取組を家庭に発信することはできたが、家庭からのフィードバックがなく双方向でのやり取りが難しい。家庭の負担が大きくなるようにしながらも、協働できるような改善方法を模索する必要がある。
- ③授業以外の場面での体育主任の負担が大きく、本校が目指す「持続可能な取組」にするためには、業務が分散できる仕組み(部会等)を校務分掌に明確に位置づける必要がある。

6 まとめ

子ども達の体力は、一朝一夕には変わりません。

本校においては、昨年度の「がん教育総合支援事業(健康教育)」に続き、本指定を通し、児童の運動やスポーツ、健康に関する意欲や関心に少しずつ変化が現れ始めたところです。1年間の実践でしたが、体力向上におけるたくさんの成果がありました。この指定を通して、改めて、「継続することの大切さ」を再確認することができました。来年度以降も体力向上に継続して取り組み、検証を続けていきたいと思ひます。